

# 「第11回 全国高等学校ビジネスアイデア甲子園」 『最終審査と表彰式』 毎日新聞大阪本社版(12月16日付)掲載

2012/12/17

「第11回 全国高等学校ビジネスアイデア甲子園」  
最終審査と表彰式の結果が毎日新聞大阪本社版(平成24年12月16日付)に掲載されました。

**高1岡ノ谷さん  
グランプリ受賞**  
ビジネス甲子園  
高校生がビジネスプランを競う「第11回全国高校ビジネスアイデア甲子園」(大阪商業大学、毎日新聞社主催)の最終審査と表彰式が15日、東大阪市の大商大であった。今年是全国から最も過去最多

の184校から7294件の応募があり、最終審査6件の考案者がプレゼンテーション。グランプリはスマートフォンによる新幹線車内販売の注文サービス「ザ・スマート駅Sプレ

ス」を考えた東京都大学付属高1年の岡ノ谷優貴さんが輝いた。進グランプリは、ツッパ付きの紙バック「ジツパバック」を考えた静岡県立浜松東高3年の勝崎実輝さん

と、1人暮らしの高齢者の安否を郵便物の受け取りの有無で知らせる「みまもりポスト」を考えた岡山県立岡山南高1年の沢木亜実さんが受賞。審査員特別賞は、女性配達員による女性のための「女性限定宅配サービス」を考えた長野県塩尻志学館高3年の中沢可南子さん▽冷蔵庫内の食材

の消費期限をライトで知らせる「お知らせライトマン」を考えた愛知県立杏和高2年の清水結衣さん▽ゴミ袋の体積を減らす「簡易型ゴミ袋圧縮装置「吸ってQ」」を考えた愛知県立豊橋工業高3年のグループ「圧縮BOY」川前田喜洋さん、富田宗馬さん、藤井貴也さんIIが選ばれた。



岡ノ谷優貴さん



勝崎実輝さん



沢木亜実さん